

乙訓保健所管内の感染症発生動向調査による週報

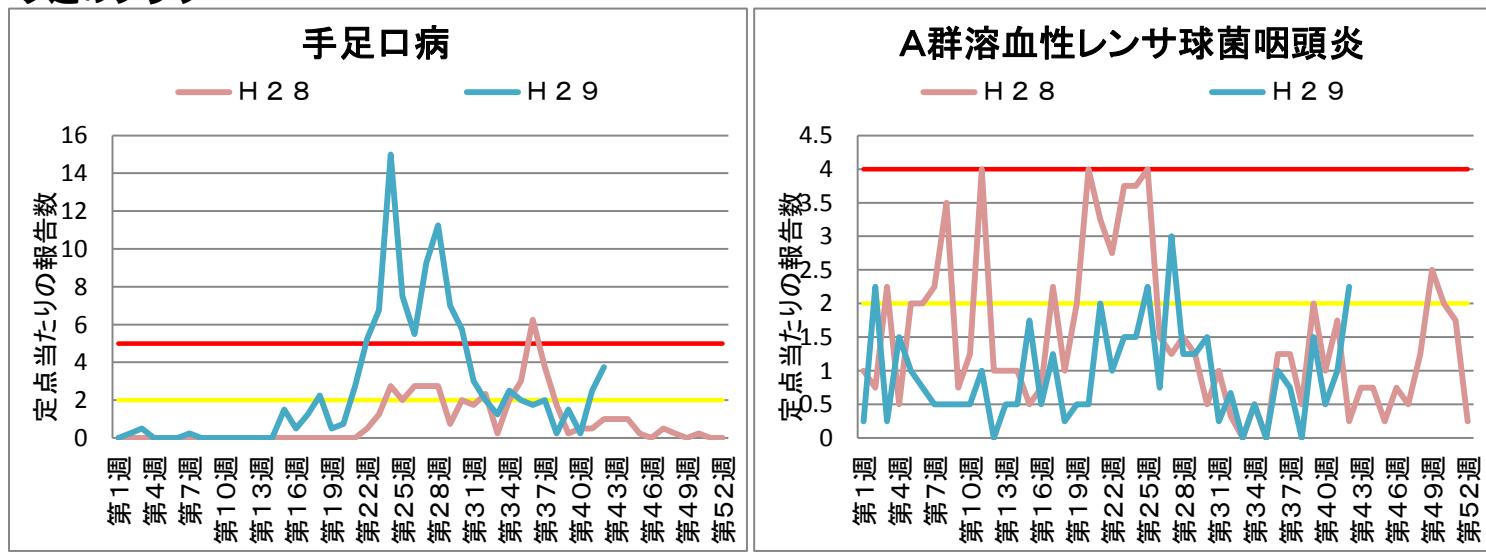
(小児科定点、インフルエンザ定点)

第42週 平成29年10月16日 ~ 平成29年10月22日

今週のコメント

- RSウイルス感染症の報告は低下しました(定点当たり0.25)。
- 手足口病の報告が増加しています(定点当たり3.75)。
- 感染性胃腸炎の報告もやや増加しています(定点当たり7.75)。
- A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数もやや増加しています(定点当たり2.25件)。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は主に飛沫感染し、1~3日の潜伏期間の後、咽頭痛・発熱にて発症し、その後、発疹がみられます。診断された場合は、医師に指示された期間、抗生物質を内服しましょう。

今週のグラフ



* ————— 流行警報基準値です ————— 警報継続基準値です

今週の報告状況

疾病名	定点当たりの報告数	疾病名	定点当たりの報告数
インフルエンザ	-	手足口病	3.75
RSウイルス感染症	0.25	伝染性紅斑	-
咽頭結膜熱	0.25	突発性発しん	0.25
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.25	百日咳	-
感染性胃腸炎	7.75	ヘルパンギーナ	-
水痘	0.25	流行性耳下腺炎	0.5

定点当たりの報告数 = 1週間の報告件数総数 / 定点数

* 乙訓管内 インフルエンザ定点数：7箇所、小児科定点数（インフルエンザ以外の疾病）：4箇所

参考資料等

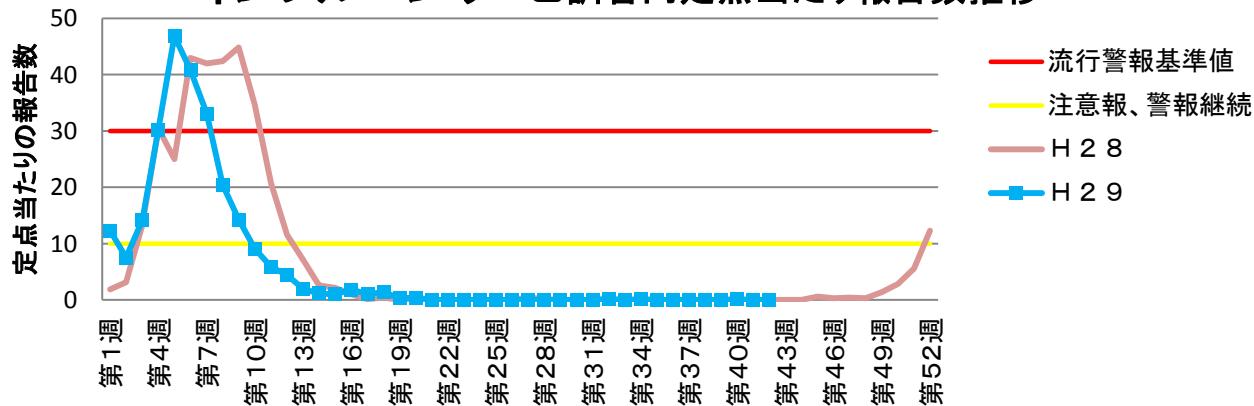
報告週対応表

警報・注意報基準値の説明

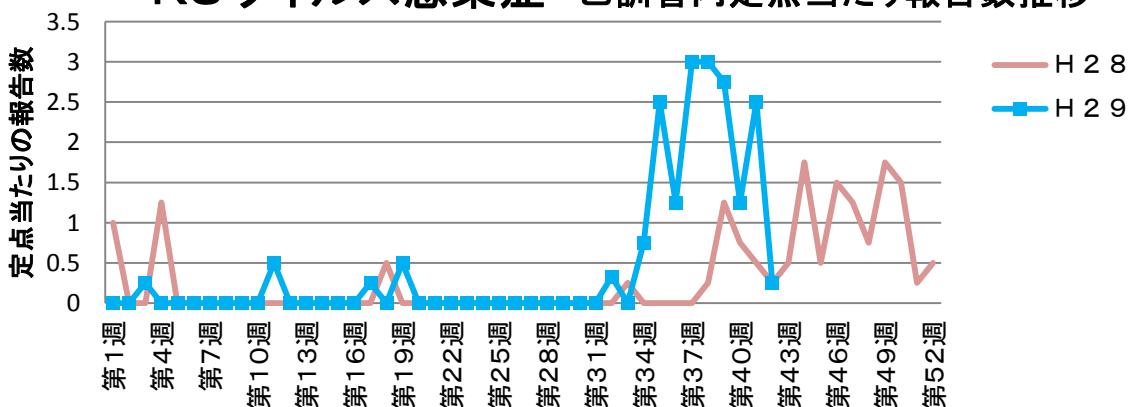
<http://www.nih.go.jp/niid/ia/calendar.html>

<http://idsc.nih.go.jp/disease/influenza/inf-keiho/guide03.html>

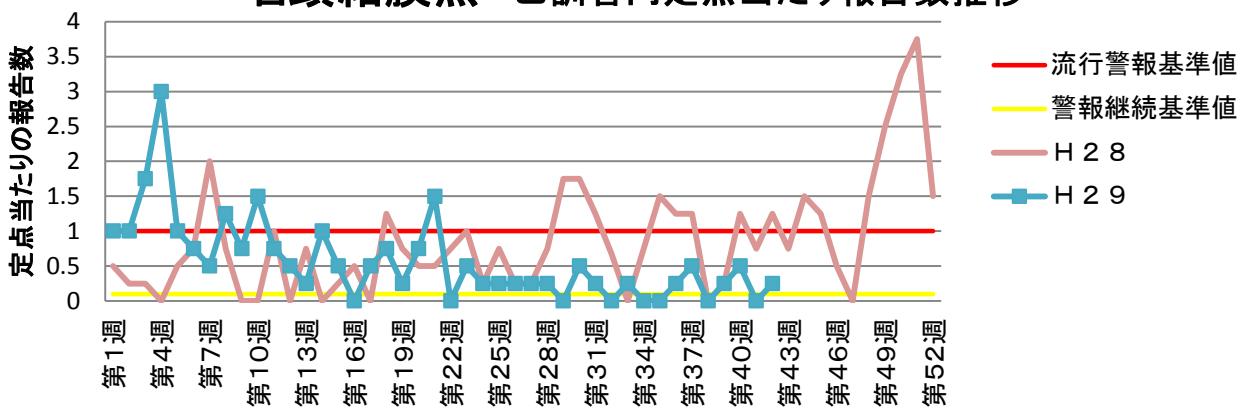
インフルエンザ 乙訓管内定点当たり報告数推移



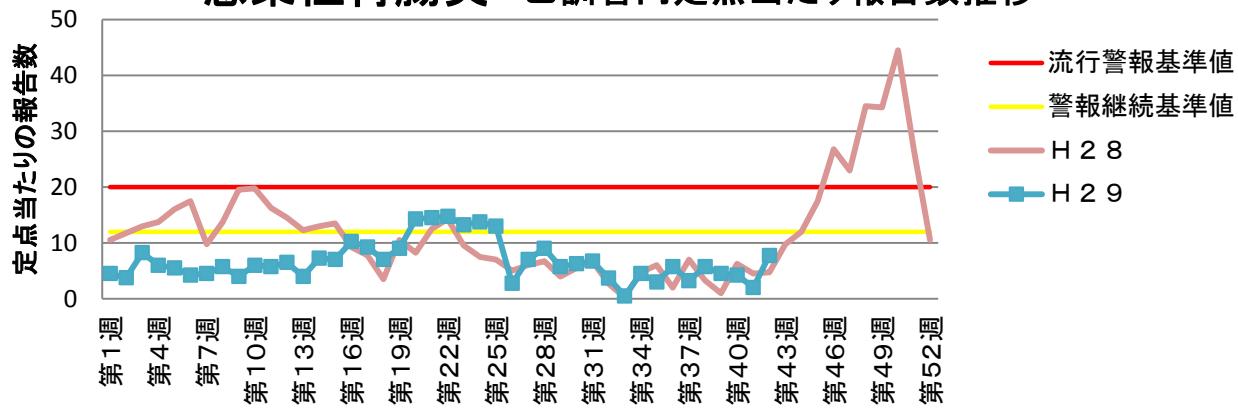
RSウイルス感染症 乙訓管内定点当たり報告数推移



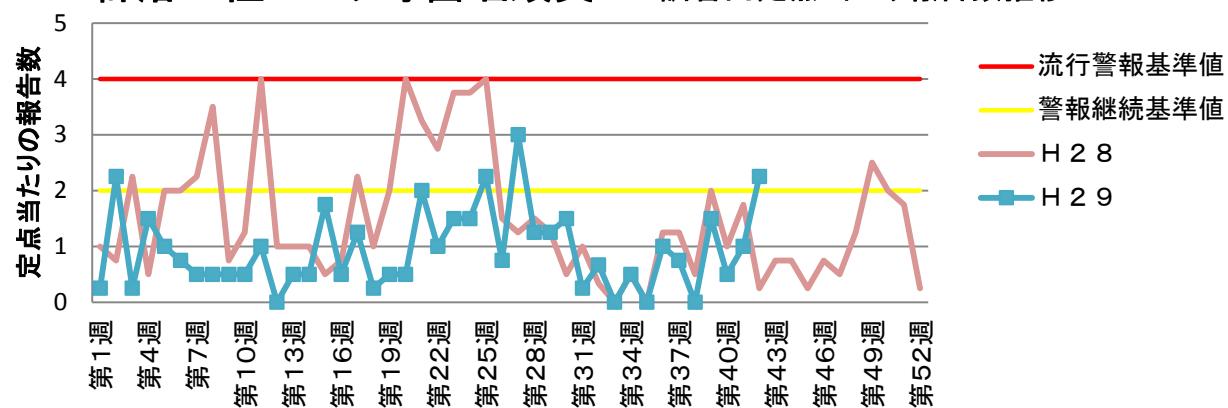
咽頭結膜熱 乙訓管内定点当たり報告数推移



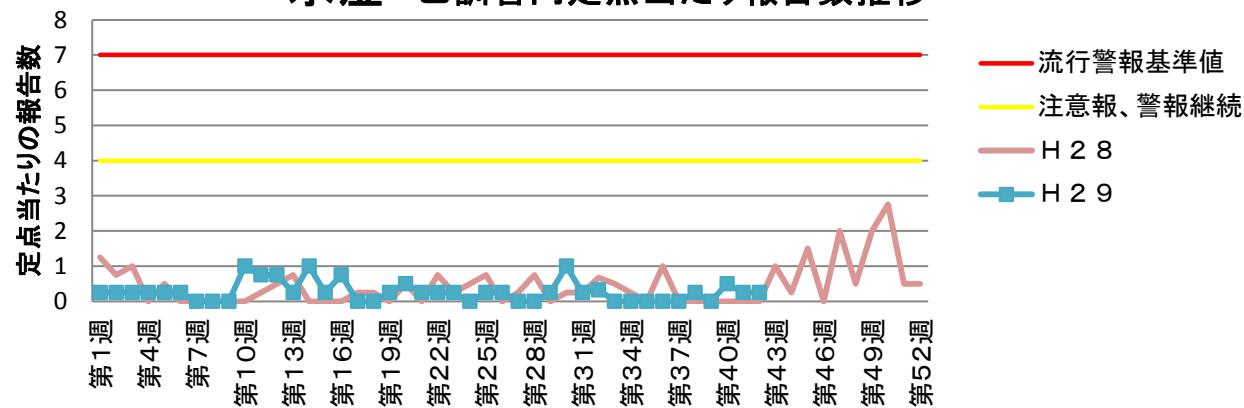
感染性胃腸炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



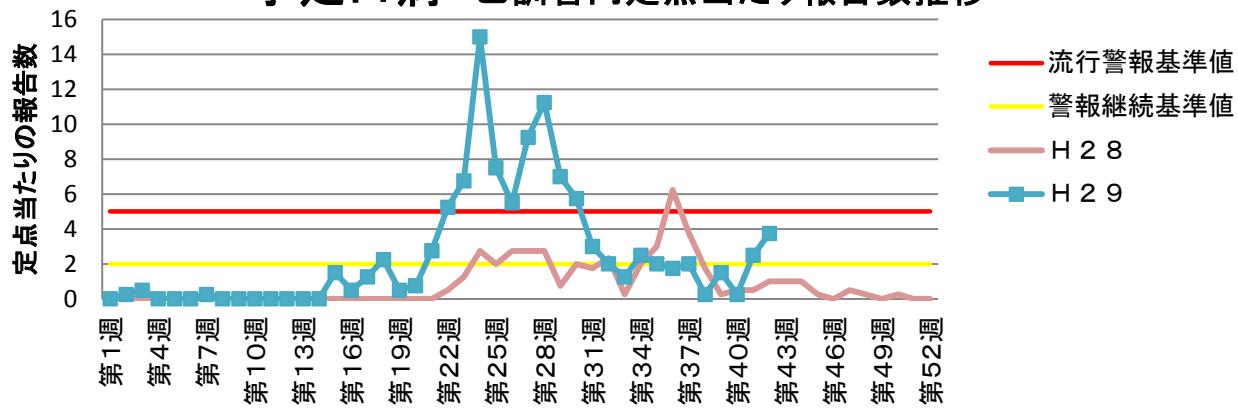
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



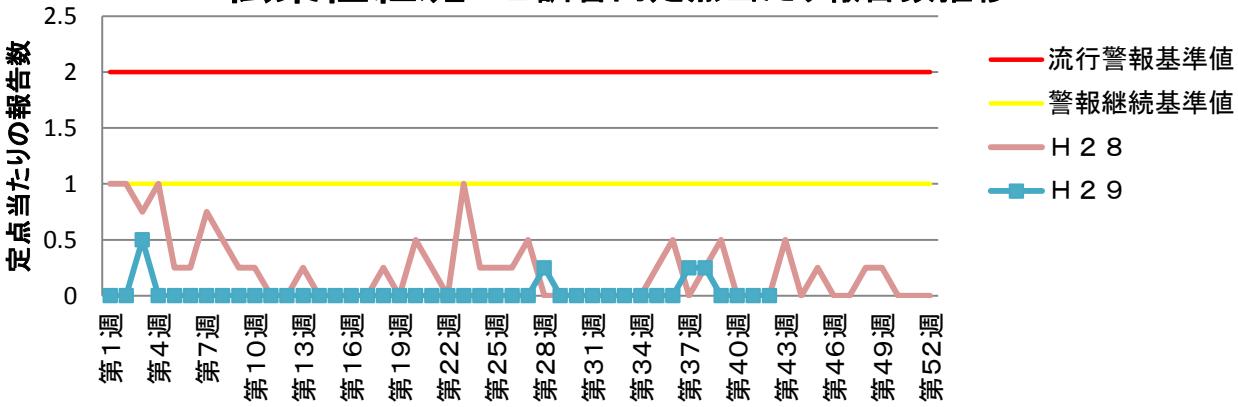
水痘 乙訓管内定点当たり報告数推移



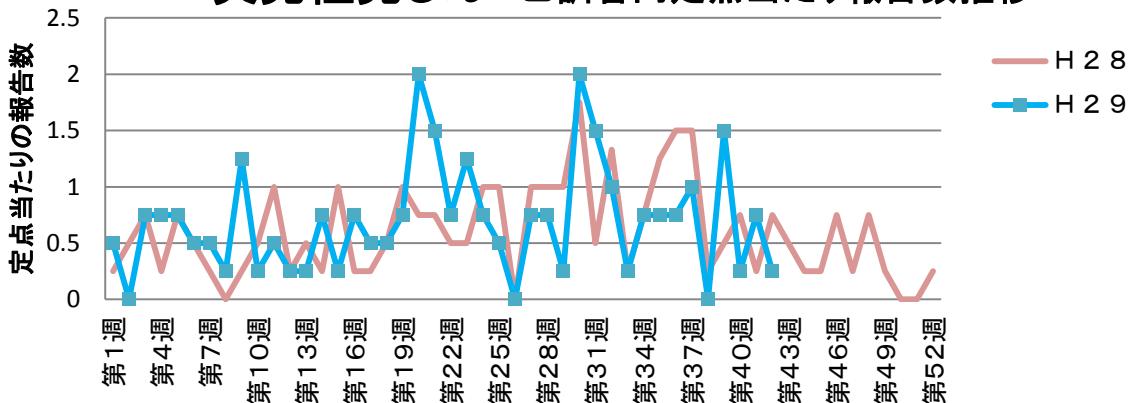
手足口病 乙訓管内定点当たり報告数推移



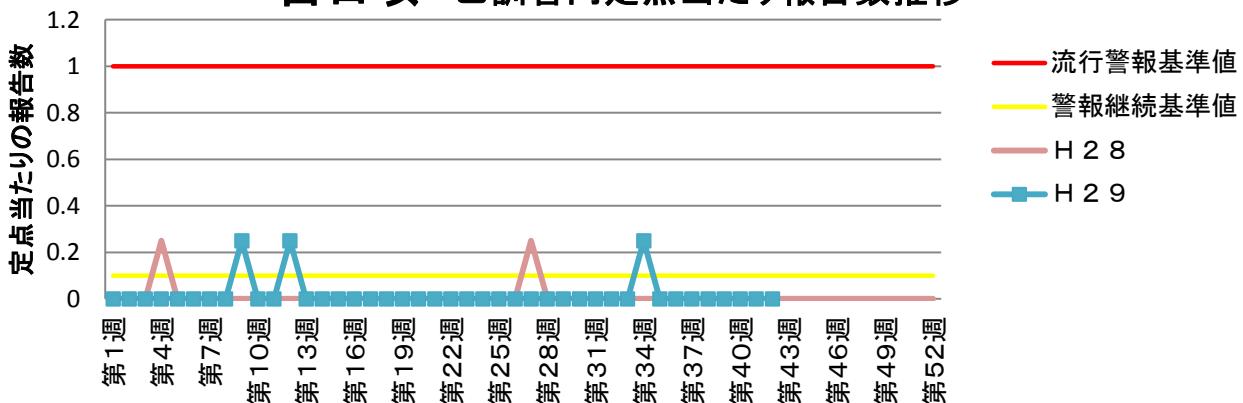
伝染性紅斑 乙訓管内定点当たり報告数推移



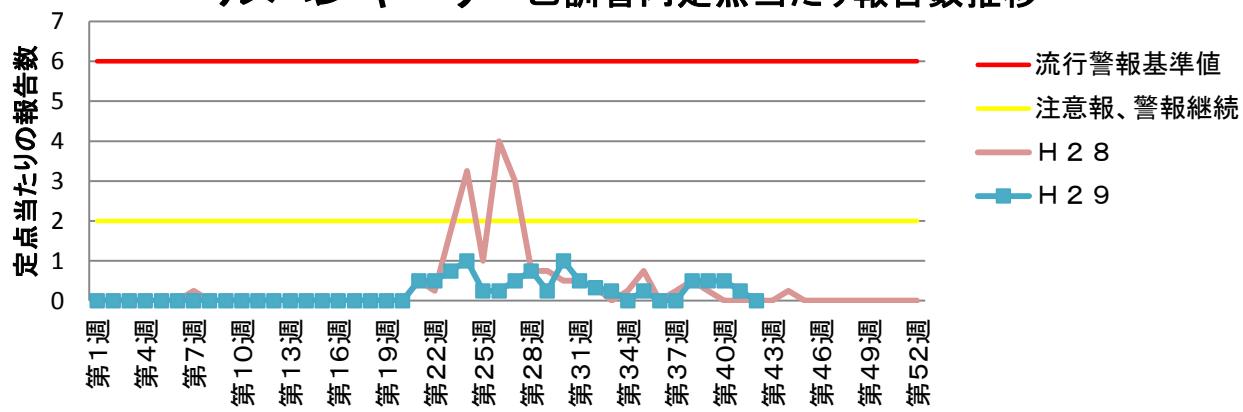
突発性発しん 乙訓管内定点当たり報告数推移



百日咳 乙訓管内定点当たり報告数推移



ヘルパンギーナ 乙訓管内定点当たり報告数推移



流行性耳下腺炎 乙訓管内定点当たり報告数推移

